# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書 〈平成27年12月14日実施〉

**笙**= 老委員会

第三者委員会 No. 34 都道府県名: 滋賀県 覚書を締結した市町村等名: 野洲市											
NO.34							見書を締結した中町刊寺名: 野洲中 世帯数 <sup>※1</sup> 17,476 人口: <sup>※1</sup> 49,955				
		の地域と当該地域	以臣市致及	.074.	世帝致:		470	<u>ДП</u> .	49, 900		
事業協力年度 : H21 · H22 · H23 · H24 · H25 · H26 · H27 · H28 · ⊢										• H 2 9	
	防止事業						引渡事業				
H 2 4	実施期間 平成24年2月		1日 ~ 平成		<b>艾25年1月3</b>	1日 実施期間	平成24年	11月1日	~ 平	成25年1月31日	
	内容		作成と設置 トロール隊によるパトロールの実施 こよるパトロールの実施			実施 内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シル 内容 バー人材センターに保管後、クリーンパトロール 隊が指定引取場所に輸送する。				
	実施期間 平成25年2月		1日 ~ 平成26年1月		<b>戈26年1月3</b>	1日 実施期間	平成25年11月1日 ~ 平成26年1月		成26年1月31日		
H 2 5	内容		作成と設置 パトロール隊によるパトロールの実施 によるパトロールの実施			実施 内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シル バー人材センターに保管後、クリーンパトロール 隊が指定引取場所に輸送する。				
	実施期間	実施期間 平成26年2月		1日 ~ 平成27年1月31		1日 実施期間	平成26年11月1日		~ 平成27年1月31日		
H 2 6	内容 ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 内容 ・市民監視員によるパトロールの実施						クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シル バー人材センターに保管後、クリーンパトロール 隊が指定引取場所に輸送する。				
	品目				ウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫 冷凍庫			合計	
H 2 4	引渡事業の実績(台)		0		22	0		5	1	28	
H 2 5	引渡事業の実績(台)		0		0	0		0	0	0	
H 2 6	引渡事業	引渡事業の実績(台)		0		0	1		1	8	
	費	費目		防止事業			引渡事		業	A =1	
(金	(金額:千円未満は四捨五入)		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計	- 合計	
	**2①確定上限額 (千円)		167	2, 657	0		0	41			
H 2 4	②事業に要した費用(千円)		121	2, 732	0	2, 853	0	73	73	2, 926	
	交付した助成額(千円)					1, 389	0	41	41	1, 430	
	**2①確定上限額 (千円)		123	2, 688	0		0	44			
	②事業に要した費用(千円)		160	2, 560	0	2, 721	0	0	0	2, 721	
	交付した助成額(千円)				1, 342	0	0	0	1, 342		
	**2①確定上限額(千円)		221	2, 753	0		0	61			
H 2 6	②事業に要した費用(千円)		70	2, 753	0	2, 823	0	24	24	2, 847	
	交付した助成額(千円)					1, 411	0	24	24	1, 435	
N'/ 1		人口は、平成22年					•	•		•	

※1: 世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。 ※2: 流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

#### T 不法投棄量の削減状況

平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の 不法投棄発見量45台に対する平成25年度の削減率を33.3% (年間 不法投棄発見量30台)と見込んでいたが、同発見量は54台で、平成2 2年度に対し20.0%増となった。

口. 平成25年度事業による平成26年度見込み達成状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の 不法投棄発見量72台に対する平成26年度の削減率を30.6%(年間 不法投棄発見量50台)と見込んでいたが、同発見量は39台で、平成2 3年度に対し45.8%減となった。

ハ. 平成26年度事業による平成27年度見込み状況

平成26年度事業実施による成果として、平成24年度の特定廃棄物の 不法投棄発見量67台に対する平成27年度の削減率を32.8%(年間 不法投棄発見量45台)と見込んでいる。

平成27年度の同発見量は4~9月度までの半期実績では12台となっ ており、平成24年度の同期間の実績に対して52.0%減となってい る。

二. 平成22年度以降の推移状況

平成24年度以降、減少傾向である。

#### Ⅱ. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成24年度事業
  - ①防止事業について
    - ・防止看板の作成と設置(繰越在庫16枚、作成100枚、設置67枚)
    - ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施(176回)
    - 市民監視員によるパトロールの実施(14名、336回)
  - ②引渡事業について

1月に28台を引渡した。

## 口. 平成25年度事業

- ①防止事業について
  - ・防止看板の作成と設置(繰越在庫49枚、作成100枚、設置56枚)
  - ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施(156回)
  - ・市民監視員によるパトロールの実施(14名、336回)
- ②引渡事業について

平成26年2月に11台を引渡したため、引渡事業期間における特定廃棄物の引渡実績は無し。

## ハ. 平成26年度事業

- ・不法投棄禁止看板の作成と設置(繰越在庫93枚、作成0枚、設置37枚、残56枚)
- ・ポイ捨て併記看板の作成と設置(繰越在庫27枚、作成100枚、設置42枚、残85枚)
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施(156回)
- 市民監視員によるパトロールの実施(14名、336回)

#### ②引渡事業について

1月に8台を引渡した。

## Ⅲ. 事業の評価等

平成24年度、両事業は計画通り実施された。

平成25年度、防止事業は計画通りに実施されたが、引渡事業は期間中に実施できなかった。

平成26年度、両事業は概ね計画通り実施された。

平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込は未達成であった。 平成25年度事業実施の結果として、平成26年度不法投棄削減見込を達成した。

